

## 厚生委員会

市の福祉健康部（福祉、健康、医療）、環境生活部（生活、環境、ごみ）、まちづくりプロジェクト推進室のごみ処理センター建設事業に関する事項に対応する委員会です。

◎高橋 誠 ○近藤吉一郎  
岡田康弘、岡安謙典、齋藤弘道  
松本義隆、美見みち子、山本睦夫

今期定例会において、当委員会付託の議案十三件、継続審査中の請願一件を審査した。

まず、「津山市一般会計補正予算（第三次）」は、後期高齢者医療広域連合について質疑がなされる、一部委員から高齢者へのさらなる医療費負担増を強いるとの反対意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で可決した。

次に、「津山市一般会計補正予

算（第四次）」、「津山市国民健康保険特別会計補正予算（第二次）（第三次）」、「津山市老人保健特別会計補正予算（第一次）（第二次）」、「津山市介護保険特別会計補正予算（第二次）（第三次）」、「津山市重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例」、「津山市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例」、「事務委託の廃止について」は、審査の結果、全員一致で可決した。

次に、「津山市環境基本条例の一部を改正する条例」は、一部委員から審議会委員を兼任しているケースが多数見受けられるが、広い視野で審議を行う観点から、極力兼任しないよう配慮すべきとの要望が出され、審査の結果、全員一致で可決した。

次に、「岡山県後期高齢者医療広域連合の設置について」は、一部委員から広域処理により市民の声が反映されにくくなり、現行の津山市独自の優遇制度も

なくなり、結局は高齢者へのさらなる医療費負担増を強いるとの反対意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で可決した。

**決算議案に関する委員長報告**  
当委員会付託の平成十七年度決算議案四件を審査した。  
まず、「津山市一般会計歳入歳出決算」は、一部委員からごみ処理施設建設について反対意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で認定とした。

次に、「津山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算」は、一部委員から国の補助金の削減に反対との意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で認定とした。

次に、「津山市老人保健特別会計歳入歳出決算」は、一部委員から高齢者医療費負担増を強いるものであり反対との意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で認定とした。

次に、「津山市介護保険特別会計歳入歳出決算」は、一部委員から国の介護保険制度改正に準ずるものであり反対との意見が出されたが、採決の結果、賛成多数で認定とした。

◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。